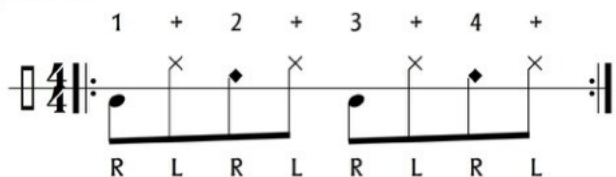


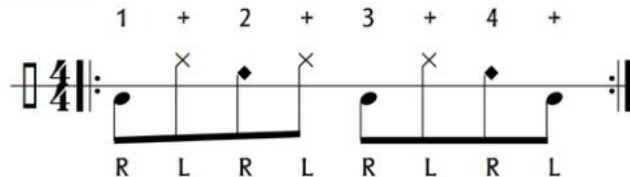
基本の8分音符グルーヴ

ポピュラー（ダンス）音楽のリズム構造はバックビートによって決まります。4/4拍子ではカウント2と4にアクセントが置かれます。これは通常ドラムセットのスネアドラムで演奏され、ハイハットやシンバルの連続した8分音符リズムが加わることが多いです。このリズムパターンは非常に人気があり、現在のチャートヒット曲のほぼすべてに見られます。程度の差はありますが。カホンでは、この2と4のアクセントをスラップ・ストロークで演奏します。

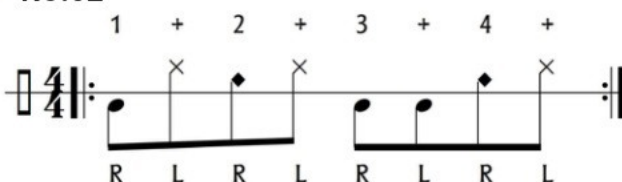
No.01



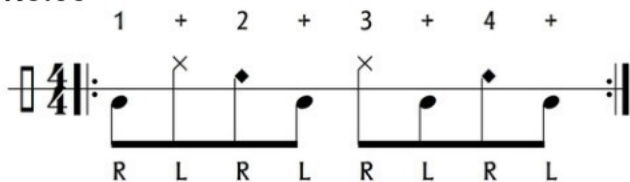
No.05



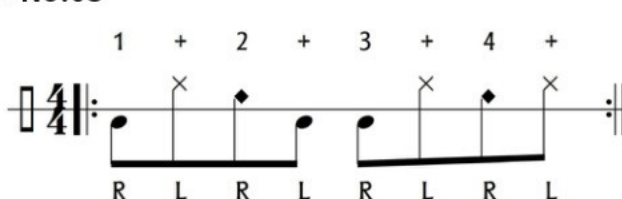
No.02



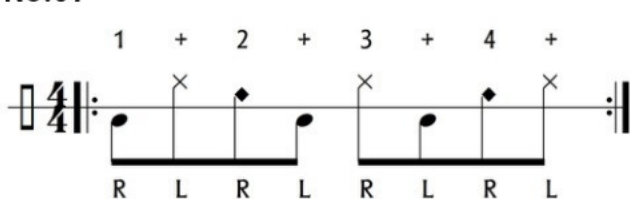
No.06



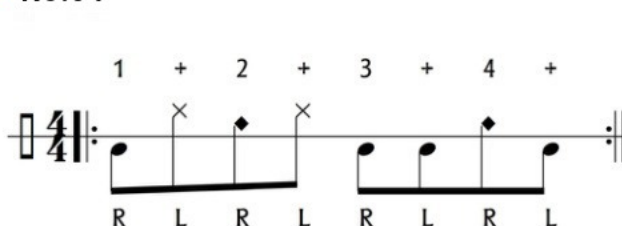
No.03



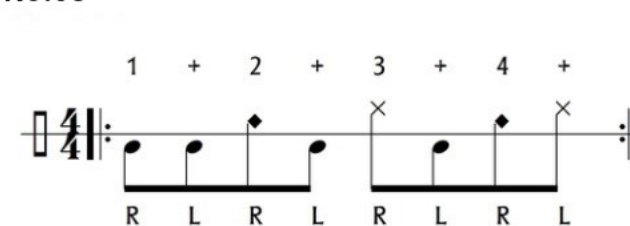
No.07



No.04



No.08



1 バックビートは4/4拍子で最もよく使われるリズム技法のひとつで、2拍目と4拍目にアクセントが置かれます。多くの場合スネアドラムや他の楽器でこの強いアクセントを表現します。この技法は曲に命を吹き込み、聴き手を惹きつけます。